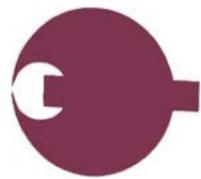


奈良県のシンボルは何かな



県の章

奈良県の「ナ」を図案化したもので、外の円は大和の自然を、内の円は協和の精神をあらわしています。横一文字の軸は、力強い統一とたゆみなき進展をあらわしています。
(昭和43年3月制定)



県の木

スギ
毎日新聞社の提唱により、アセビ、ウメ、サクラ、スギ、モミジの5候補を選考委員会で決め、県民のハガキ投票により、最高票のスギを県の木に指定しました。
(昭和41年9月指定)



県の花

奈良八重桜
県の花選定委員会で、奈良八重桜、山桜、牡丹、梅、馬酔木、藤の6候補のなかから選ばれました。
(昭和43年3月告示)



県の鳥

コマドリ
コマドリ、アオゲラ、ミソサザイ、オオルリ、カワセミの5候補を選考委員会で決め、県民のハガキ投票により、最高票のコマドリを県の鳥に指定しました。
(昭和41年6月制定)



県のさかな

きんぎょ・あゆ・あまご
県のさかな選定委員会で実施した県民アンケートの結果により、上位3種のきんぎょ・あゆ・あまごを県のさかなに指定しました。
(平成24年6月制定)
【写真(右)きんぎょ、(上)あゆ、(下)あまご】

奈良県は いつできたのかな

年	こと
慶応3(1867)年	幕府が朝廷に政権を返す
明治元(1868)年	天領だった奈良に大和鎮台という役所ができ、そのうち奈良県と名をかえる
2(1869)年	大名がおさめていた土地と人民を朝廷に帰す(版籍奉還)
4(1871)年	藩を廃止して、府と県がおかれ(廃藩置県)、大和国内に15県ができ、そのうち、大和全域を管轄する奈良県がおかれる
9(1876)年	奈良県が堺県に合併される
14(1881)年	堺県が大阪府に合併される
20(1887)年	大阪府から独立して、奈良県が再設置される。第1回県議会議員選挙が行われる
21(1888)年	第1回奈良県議会が東大寺大仏殿回廊で開かれる
昭和22(1947)年	はじめて県民が知事を選ぶ選挙が行われる
62(1987)年	大阪府から独立して満100年になる

県名の由来は、平安時代から鎌倉時代にかけて、東大寺や興福寺の門前町として「奈良町」が生まれ、江戸時代には幕府の奉行所が置かれて政治の中心となりました。明治時代になって県名をつけるとき、それをとったものです。

どんな特産品があるのかな

筆

墨

茶釜

大和茶

吉野葛

和紙

わりばし

その他には、工芸品では、一刀彫、赤膚焼、奈良団扇などがあります。食品では、そうめんや奈良漬、柿の葉すしなどがあります。工業製品では、ソックス、サンダル、革靴、グローブ・ミット、貝ボタン、毛皮などがあります。

わたしたちの奈良県 平成29年度

奈良県の姿はどうなっているのかな

奈良県は日本のほぼ中央部紀伊半島の真ん中に位置し、周囲を山岳に囲まれた内陸県です。
面積は3,690.94km²で、全国的には40番目にあたり、国土の約1%です。
県のほぼ中央部を流れる吉野川を境として、北部の低地帯と南部の山岳地帯に分かれ、そのうちの南部山岳地帯は総面積の60%強をしめます。
北部の奈良盆地は内陸性気候で、夏はむし暑く、冬は冷え込みのきびしい日が続きます。一方、南部の吉野山地系の東部、大台ヶ原をふくむ一帯は、全国でも有数の多雨地帯となっています。

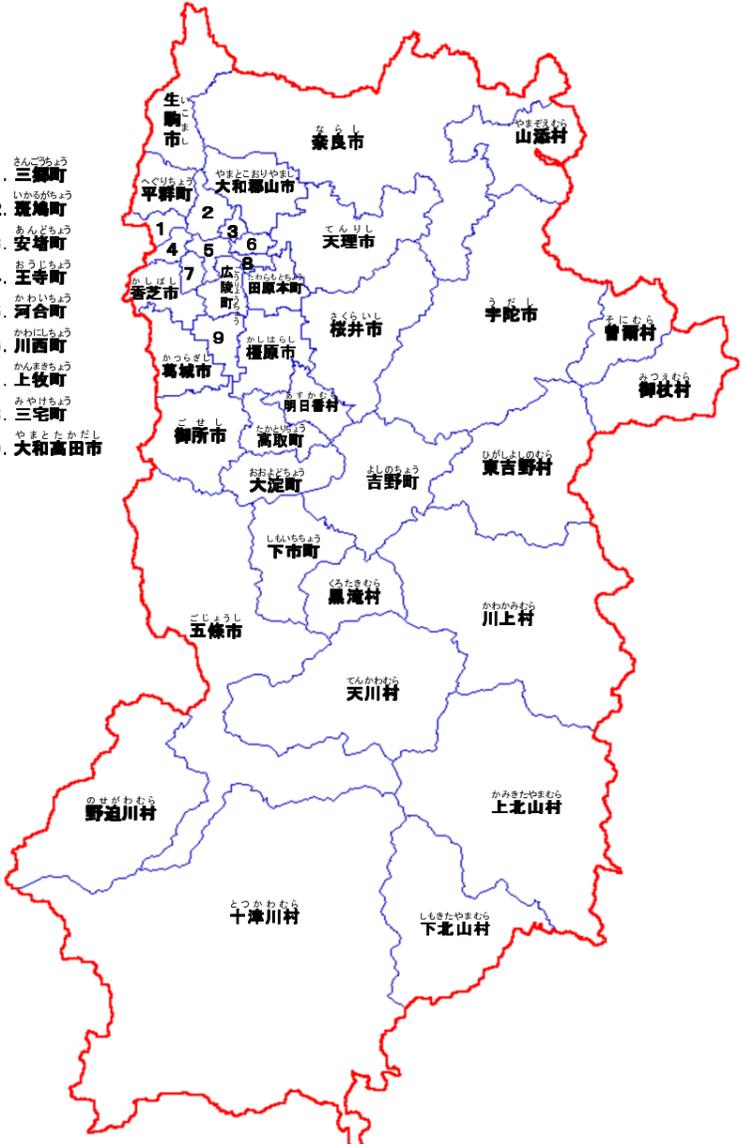


■おもな山と水系

若草山 342m(奈良市)
八経ヶ岳(八剣山) 1,915m(吉野郡天川村)
県内で一番高い山
額井岳 812m(宇陀市)
大和富士と呼ばれています。
大和川水系—570.0km 新宮川水系—406.7km
紀の川水系—328.8km 淀川水系 —256.0km
(長さは奈良県管理分)

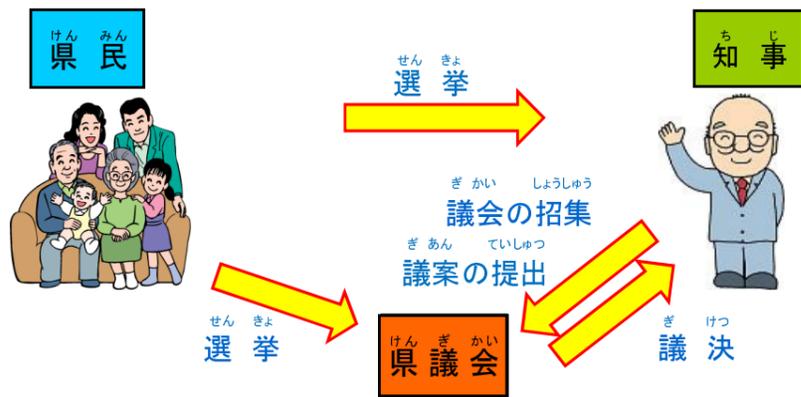
■数字で見る奈良県

最高気温 39.3℃(奈良)・38.4℃(上北山)
最低気温 -7.8℃(奈良)・-9.3℃(上北山)
1日の最大降水量 182.3mm(奈良)・661.0mm(上北山)
(奈良地方気象台(奈良観測所・上北山観測所)調べ)
推計人口 1,354,484人(平成29年2月1日現在)
世帯数 587,298世帯(平成29年2月1日現在)
出生 9,577人 1日に26人(平成27年10月～平成28年9月)
死亡 13,946人 1日に38人(平成27年10月～平成28年9月)
結婚 5,691組 1日に16組(平成27年)
転入 27,954人 1日に76人(平成27年10月～平成28年9月)
転出 30,951人 1日に85人(平成27年10月～平成28年9月)
県内の観光客 41,460,000人(平成27年)
海外に行った人 181,443人(平成27年)
国宝・重要文化財指定数 1,320件(平成28年4月1日現在)



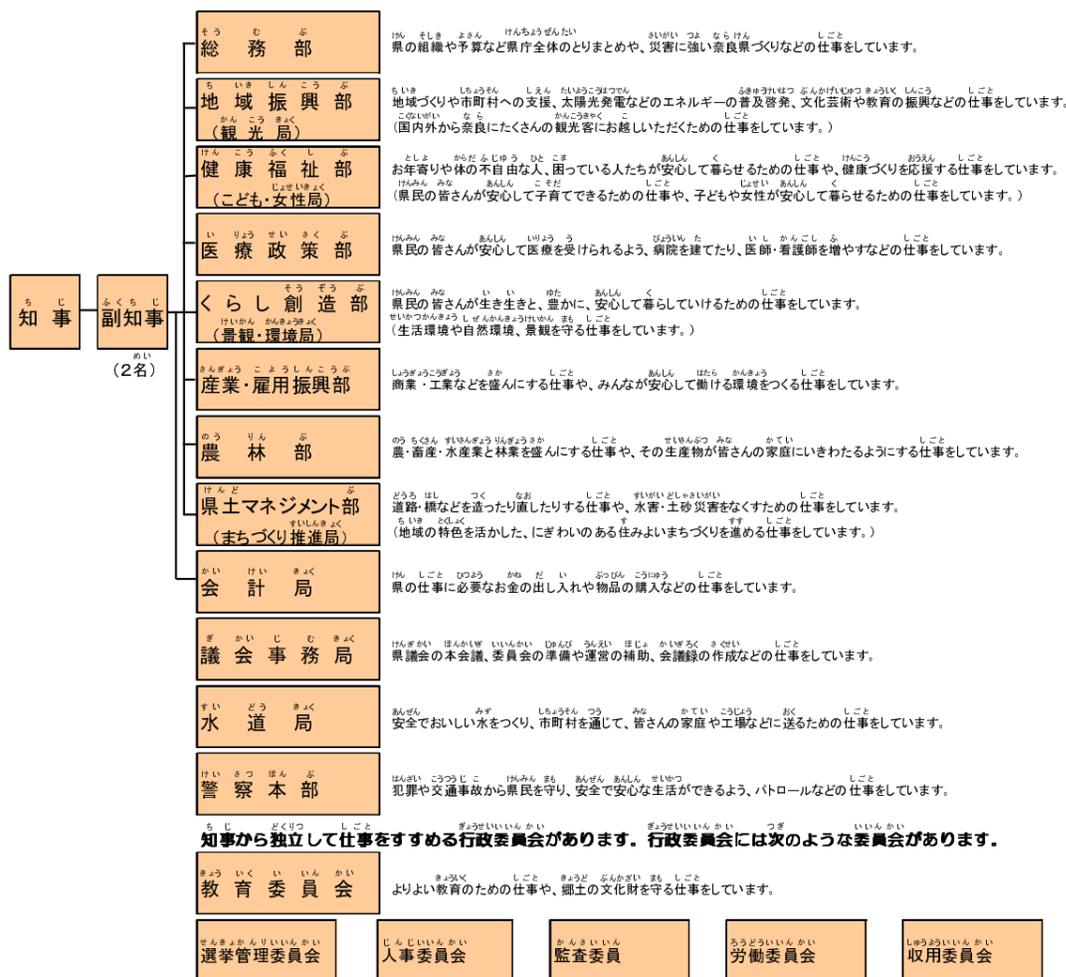
生駒山のケーブルカーや吉野山のロープウェイは日本初。
東大寺大仏殿は世界最大級の木造建築です。
また、奈良県内には3つの世界遺産があります。(法隆寺地域の仏教建造物、古都奈良の文化財、紀伊山地の霊場と参詣道)

どのようなしくみで仕事をしているのかな



私たちの住んでいる奈良県をよりよくするためには、みんなで話し合い、実行しなければなりません。しかし、県民全員が一か所に集まって話し合うことができないので、みなさんの代表として選挙で選ばれた県議会議員（定数44名）と、知事とが中心になって話し合うのが、県議会です。

奈良県行政組織図 (H29.4.1)



どんな仕事を積極的に進めているのかな

奈良県では平成29年度は以下の5点を主な取組として、さまざまな仕事を進めます。

1 経済の活性化

- 産業構造の改革
- 県内就業の促進
- 観光の振興
- 農・畜産・水産業の振興
- 林業・木材産業の振興



2 暮らしの向上

- 健康づくりの推進
- 地域医療・介護・福祉の取組の推進
- 少子化対策・女性の活躍促進
- 学びの支援
- 文化の振興
- スポーツの振興
- 安全・安心の確保
- 景観・環境の保全と創造
- エネルギー政策の推進
- くらしやすいまちづくり



3 南部地域・東部地域の振興



4 効率的・効果的な基盤整備



5 協働の推進及び市町村への支援

- 協働の推進
- 市町村への支援

